





「自転車のまち推進計画後期計画」の取組内容一覧



＜基本目標（施策の柱）＞ I だれもが“安全”に自転車が使える

施策事業	番号	重点事業	事業名	取組内容	平成30年度実施状況 (H31.3.31見込み)	平成31年度実施予定
安全な走行空間の確保	ア	☆	自転車走行空間のさらなる延伸	<p>自転車が安全に走行できるよう、自転車専用通行帯や矢羽根型路面表示などの整備手法を活用し、安全性の高い自転車走行環境を創出する。</p>   <p>＜自転車専用通行帯＞ ＜矢羽根型路面表示＞</p>	<p>【自転車走行空間の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市役所前通りなど12路線5.8kmを整備（内訳） 自転車専用通行帯 3路線 0.9km 矢羽根型路面表示 9路線 4.9km 整備延長 45.8km/57.7km（79.4%）完了 <p>【自転車走行空間整備の周知啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報うつのみや5月号やホームページにおいて、自転車走行空間の整備状況及び通行方法について周知 	<p>【自転車走行空間の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市道17号線など5路線2.7km整備 <p>【自転車走行空間整備の周知啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報うつのみややホームページを活用した周知
			自転車走行における走行支障物件の撤去指導	<p>自転車が安全に走行できるよう、路肩などに置かれている走行支障物件の不法占用防止に向けて、撤去指導や周知啓発を行い、自転車走行空間の安全性の向上を図る。</p>  <p>＜段差解消ブロック＞</p>	<p>【不法占用防止に向けた周知啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報うつのみや8月号や市ホームページにおいて不法占用防止に向けた特集を掲載 ホームセンターの商品陳列箇所に「段差解消ブロック等の使用方法」のポスターを掲示し、市民への周知・啓発を実施 自転車走行空間整備の整備済路線において、自治会（13自治会）に周知チラシを配布 	<p>【不法占用防止に向けた周知啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、広報うつのみややホームセンターなどにおいて、段差解消ブロック等の不法占用防止の周知・啓発の実施 自転車走行空間の整備路線において、周知チラシの配布
安全啓発活動の実施	ウ	☆	交通安全教室の充実	<p>子どもから高齢者まで、各世代に応じ、基本的な交通ルールや自転車の正しい乗り方などを指導する交通安全教室を実施する。</p>   <p>＜子ども自転車免許証＞ ＜スケアード・ストレイト方式＞</p>	<p>【小学生に対する交通安全教室の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども自転車免許事業（小学4年生） 市内全70校 4,832人（開催数 前年同様） 振り返り学習（小学5・6年生） 市内全70校（開催数 前年同様） 	<p>【小学生に対する交通安全教室の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども自転車免許事業（小学4年生） 市内全70校 振り返り学習（小学5・6年生） 市内全70校
				<p>【中学・高校生に対する交通安全教室の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> スケアード・ストレイト方式 14校 9,213人（開催数 前年同様） 	<p>【中学・高校生に対する交通安全教室の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> スケアードストレイト方式 12校 	
				<p>【成人・高齢者に対する交通安全教室の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自転車シミュレータ（高齢者）19回 686人（開催数 前年から4回増） 	<p>【成人・高齢者に対する交通安全教室の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> 警察等の関係機関とも連携しながら、体験型の自転車教室の実施 	

施策事業	番号	重点事業	事業名	取組内容	平成30年度実施状況 (H31.3.31見込み)	平成31年度実施予定
安全啓発活動の実施	エ		自転車安全利用のための広報啓発活動の充実	<p>地域や高校生、警察等と連携しながら、自転車利用者に直接安全利用を呼びかける街頭指導を行い、さらなるルール・マナーの向上を図る。また、安心して自転車が利用できるよう、自転車保険の加入を促進する。</p>  <p><街頭指導></p>	<p>【街頭指導の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オリオン通りや睦町交差点など 10箇所 28回実施 	<p>【街頭指導の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10箇所実施
				<p>【自転車損害賠償保険加入への周知啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学生から高校生を対象とした交通安全教室や、その保護者に保険加入の促進に向けたチラシを配布 (37,854枚) ・ 自転車販売店 (40店舗) と連携して保険の加入促進に向けた啓発チラシを配布 	<p>【自転車損害賠償保険加入への周知啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車利用者等に対して、具体的な損害賠償事例を示し、自転車保険加入促進に向けた周知啓発 	
安全を守る環境づくりの推進	オ		ヘルメットの着用・普及の促進	<p>自転車用ヘルメットの着用・普及促進に向けて、その着用の重要性について広く周知啓発を行うとともに、「自転車安全利用応援店」認定事業の実施やヘルメットの普及に向けた仕組などを検討する。</p>  <p><自転車ヘルメット利用推進員任命式></p>	<p>【ヘルメットの着用促進に向けた周知啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学生から高校生を対象とした交通安全教室や、その保護者にヘルメット着用促進に向けたチラシを配布 (37,854枚) 	<p>【ヘルメットの着用促進に向けた周知啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通安全教室の開催 ・ ヘルメット着用の促進に向けた周知啓発
				<p>【「自転車ヘルメット利用推進員」による着用促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車ヘルメット利用推進員 83人任命 累計495人 	<p>【「自転車ヘルメット利用推進員」による着用促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区交通安全推進協議会を通じて、計画的に推進員の任命 	
				<p>【「自転車安全利用応援店」認定事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市ホームページに掲載し周知 ・ 小学生に自転車安全利用啓発チラシを配布し周知 (4,832枚) 	<p>【「自転車安全利用応援店」認定事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「自転車安全利用応援店」認定事業を通じて、自転車ヘルメットの着用促進 	
				<p>【自転車販売店等と連携した購入促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車販売店 (40店舗) と連携してヘルメット着用・普及促進に向けた啓発チラシを配布 	<p>【自転車販売店等と連携した購入促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車販売店等と連携しながら自転車利用者への働きかけの強化 	

<基本目標（施策の柱）> II だれもが“快適”に自転車が使える

施策事業	番号	重点事業	事業名	取組内容	平成30年度実施状況 (H31.3.31見込み)	平成31年度実施予定
回遊性の向上	ア		レンタサイクルの利用促進	<p>レンタサイクルの貸出場所の拡充に取り組むとともに、利用実態を踏まえ、利用料金の見直しなどを検討する。</p>  <p><レンタサイクル></p>	<p>【レンタサイクルの運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市営駐輪場8箇所において実施 レンタサイクル利用者 48,805人（見込） （前年から約2,900人増） 各駐輪場の利用状況により、設置台数を調整 貸出場所の増設を検討するにあたり、民間企業（3社）に聞き取り調査を実施 利用促進にあたり、中心市街地のイベント開催時に使用料の減免（100円引き） <p>【ICTを活用したシェアサイクル導入の検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ICTを活用したシェアサイクル導入の検討に向け、先進自治体（26自治体）や民間事業者（2社）に対して聞き取り調査を実施 	<p>【レンタサイクルの運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用状況に応じ設置台数の調整 貸出場所の増設及び開設時間の延長の検討 イベント時の使用料の値引きなどによる周知 <p>【ICTを活用したシェアサイクル導入の検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ICTを活用したシェアサイクル導入の検討に向け、先進事例の収集及び課題の整理
中心市街地の利用環境の向上	イ	☆	中心市街地における良好な通行空間の確保と駐輪環境の充実	<p>駐輪場の利用促進に向けた周知啓発を引き続き行うとともに、放置自転車対策の強化に取り組み、良好な通行空間を確保する。また、市民ニーズに即した歩道上の空きスペースなどを活用した駐輪場の確保や、地元商店街などと連携を図りながら駐輪場の設置について検討するなど、駐輪環境の充実に取り組む。</p>  <p><放置自転車撤去></p>	<p>【市営駐輪場の利用促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中心市街地駐輪場の利用者数（見込）283,000人（前年から5,000人増） JR宇都宮駅周辺駐輪場の定期利用者の待機者を解消するため、一時利用のスペースを狭くし、定期利用のスペースを広げるなどスペースの見直しを実施 市営の東武宇都宮駅東駐輪場の閉鎖に伴い開設される民間事業者の駐輪場の規格について、民間事業者と意見交換を実施 <p>【放置自転車撤去の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中心市街地、JR宇都宮駅周辺において放置自転車の即時撤去の実施 H30.12実績 18回 175台 （前年から実施回数3回増、撤去台数13台減） <p>【歩行者の安全性確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> オリオン通りにおける「押しチャリ」の実施 <p>【駐輪スポットの整備に向けた検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> 駐輪環境の充実に向けて、オリオン通りをはじめとする中心市街地の商店街と意見交換の実施 道路上の駐輪スポットの設置場所や設置手法などについて検討 	<p>【市営駐輪場の利用促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市営駐輪場の適切な管理運営 <p>【放置自転車撤去の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自転車放置禁止区域等や市営駐輪場及び自転車保管所の周知啓発 即時撤去の継続的な実施 <p>【歩行者の安全性確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> オリオン通りにおける「押しチャリ」の継続 <p>【駐輪スポットの整備に向けた検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> オープンカフェや押しチャリの取組にあわせて、商店街の意向を踏まえながら、商店街店舗前などの駐輪ラックの設置検討

施策事業	番号	重点事業	事業名	取組内容	平成30年度実施状況 (H31.3.31見込み)	平成31年度実施予定
サイクリストへのサポート	ウ		自転車の駅の充実	<p>自転車利用者の休憩スポットである自転車の駅について、コンビニエンスストアへの設置に加え、新たに飲食店などへの設置を進める。</p>   <p><自転車の駅> <開設式></p>	<p>【自転車の駅の設置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンビニエンスストア 3 箇所 <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設 13 箇所 ・ 民間施設 (コンビニ, 飲食店, 観光施設) 41 箇所 <p>合計 54 箇所</p> <p>【自転車の駅の周知啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「自転車の駅」を広く周知し利用促進を図るため、「2018 宇都宮シクロクロス」の会場で開設式を開催 (H30.12.15) ※マスコミに情報提供 (読売新聞折り込み「とちよみ」に掲載 (H31.1.4)) 	<p>【自転車の駅の設置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サイクリストが利用しやすい効果的な場所への設置 (3 箇所) <p>【自転車の駅の周知啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報うつのみややホームページ等を活用した周知
サポート制度の創出	エ		自転車利用に係る民間企業などに対する支援	<p>民間の活力を取り入れた自転車のまちづくりを推進するため、バス事業者等へのバス停付近への駐輪場整備の支援に取り組むとともに、民間と連携した駐輪環境の創出など、新たな仕組みを検討する。</p>	<p>【民間へのサポート制度の検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バス停付近への駐輪場整備について、地権者と意見交換の実施 ・ 民設駐輪ラックの設置について、オリオン通りをはじめとする中心市街地の商店街と意見交換の実施 (再掲) 	<p>【民間へのサポート制度の検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バス事業者や地権者等への支援の継続 ・ 中心市街地の商店街への支援については、官民の役割分担等を地元商店街や関係機関などと連携しながら、駐輪場の設置検討

<基本目標（施策の柱）> Ⅲ だれもが“楽しく”自転車が使える

施策事業	番号	重点事業	事業名	取組内容	平成30年度実施状況 (H31.3.31 見込み)	平成31年度実施予定
プロスポーツとの連携・宮サイクルステーションの拡充	ア	☆	ジャパンカップサイクルロードレースの開催及び周辺環境の向上	<p>ジャパンカップサイクルロードレースの受け入れ態勢などをさらに拡充させるとともに、世界規模の大会の誘致に取り組むなど「自転車のまち宇都宮」のブランド力の一層の向上を図る。また、ジャパンカップコースへの案内など、サイクリストへのサービスの充実に取り組み、広域からの恒常的な誘客を促進する。</p>  <p><サイクルロードレース> <クリテリウム></p>	<p>【ジャパンカップサイクルロードレースの開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ジャパンカップサイクルロードレース・クリテリウムの開催 (H30.10.20~21) 観戦者数 132,000人 (前年から14,000人増) <p>【ジャパンカップコースを活用した誘客促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大谷地区からジャパンカップ会場を結ぶルートに案内サインを2箇所整備 ジャパンカップコースのスタート/フィニッシュ地点の装飾 ジャパンカップコースを会場に、国内外の自転車メーカー等が出展する試乗会や古賀志林道を駆け上がるエキシビジョンレースの開催 <p>【ジャパンカップコース周辺における拠点整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林公園周辺の現状の課題整理を行うとともに、整備のコンセプトなど今後の方向性の導出 施設の整備案やゾーニング、民間活力の導入可能性について調査を実施 国際自転車競技連合(UCI)レースの規則改訂に対応するため、森林公園駐車場を拡幅 	<p>【ジャパンカップサイクルロードレースの開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> 観戦環境の向上やおもてなしの充実,安心・安全な運営をキーワードとした大会の開催 世界規模の大会の誘致に向けて調査・研究 <p>【ジャパンカップコースを活用した誘客促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ジャパンカップコースを活用した一般向けサイクリイベントの開催 来訪者がジャパンカップの歴史を感じられるような仕掛けづくりの検討 <p>【ジャパンカップコース周辺における拠点整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林公園の機能向上に向けた方針の取りまとめ 森林公園へ導入する機能のうち、先行してジャパンカップ開催機能の充実
				<p>プロサイクルロードレースチームの宇都宮ブリッツェンと連携し、自転車利用の楽しさを学びながら、交通ルールやマナーの向上、健康増進や介護予防などを目的とした様々な自転車教室を実施する。また、競輪選手と連携し、競輪場の認知度の向上を目的とした自転車の楽しさを伝えるサイクリイベントを実施する。</p>  <p><自転車安全利用教室> <いきいき自転車健康教室></p>	<p>【自転車安全利用教室の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自転車安全利用教室の開催 9校 2,496人 (開催数 前年から2校増) <p>【いきいき健康自転車教室の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> いきいき健康自転車教室の開催 3回 48人(開催数 前年同様) <p>【体力向上サポーター派遣事業の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> 体力向上サポーター派遣事業の開催 6校 (前年同様) <p>【競輪選手によるサイクリイベントの開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> 競輪フェスティバルの開催 (H30.11.4) 来場者数 約800人 (前年から300人増) 	<p>【自転車安全利用教室の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自転車安全利用教室の開催 7校 <p>【いきいき健康自転車教室の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> いきいき健康自転車教室の開催 3回 <p>【体力向上サポーター派遣事業の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自転車の楽しさを一層学べるよう、実施内容の充実に向けて宇都宮ブリッツェンや関係部署と調整 <p>【競輪選手によるサイクリイベントの開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> 競輪フェスティバルの開催

施策事業	番号	重点事業	事業名	取組内容	平成30年度実施状況 (H31.3.31 見込み)	平成31年度実施予定
プロスポーツとの連携・宮サイクルステーションの拡充	ウ	☆	宮サイクルステーションの充実	自転車の利用促進の拠点施設として、スポーツバイクのレンタルやスポーツバイクセミナーなどを実施するとともに、さらに利用者ニーズを踏まえたサービスの充実などに取り組み、自転車のまちのシンボルとして広く市内外にPRする。	【宮サイクルステーションの運営】 <ul style="list-style-type: none"> 来館者数 6,200人（見込） レンタサイクル利用者数 940人（見込） ※来館者数，利用者数ともに前年同様 指定管理者から拡充機能等について聞き取り調査の実施 	【宮サイクルステーションの運営】 <ul style="list-style-type: none"> スポーツバイクに関するセミナー等の充実や新たな自主事業の検討 JR宇都宮駅西口周辺地区整備基本計画の策定の進捗に合わせながら，施設や機能の拡充などの検討
自転車のまち宇都宮のさらなるPR	エ	☆	自転車のまちのPR	市民一人ひとりが自転車のまちづくりに対する愛着や誇りを持ち自転車を利用できるよう「自転車の日」などを設定し，市民意識の醸成を図るとともに，自転車のまちのブランド力を高めるため，「自転車のまち宇都宮」のシティプロモーションとして市内外に広くPRする。	【「自転車のまち」の周知啓発】 <ul style="list-style-type: none"> 広報うつのみや5月号に特集ページを掲載 マスコミやイベント等を活用したPRを実施 商工会議所会報「天地人」(H30.9.10発行) TV「秘密のケンミンショー」(H30.8.9,16放送) 「とちぎ住宅フェア」(H30.10.13開催) 視察対応 7団体，42人 	【「自転車のまち」の周知啓発】 <ul style="list-style-type: none"> マスコミやイベント等を活用して「自転車のまち宇都宮」のPRの実施
	オ		サイクルイベントの開催及び開催支援	シクロクロスの開催やサイクルピクニック，ブルベなどに対する支援等に取り組むとともに，その他自転車競技（ツール・ド・とちぎ，国民体育大会など）の実施にあたり，関係機関と連携を強化し，「自転車のまち宇都宮」を広く市内外にPRすることで自転車を活用した交流人口の拡大や誘客を促進する。	【サイクルイベントの開催】 <ul style="list-style-type: none"> 2018宇都宮シクロクロスの開催 (H30.12.15,16) 会場 道の駅うつのみや ろまんちっく村 観戦者数 25,000人（前年同様） デスティネーションキャンペーンを記念した宇都宮ブリッツェン監修によるサイクルツアーの開催 開催数 3回，42人 【サイクルイベントの支援・情報発信】 <ul style="list-style-type: none"> 本市のサイクルイベント（ツール・ド・とちぎ，北関東400kmブルベ，サイクルピクニック）において，広報活動やノベルティの提供などの支援 広報うつのみや（4月号・12月号）を活用し，各サイクルイベントに対する広報支援 	【サイクルイベントの開催】 <ul style="list-style-type: none"> 2019宇都宮シクロクロスの開催 アフターデスティネーションキャンペーンを記念したサイクルツアーの開催 【サイクルイベントの支援・情報発信】 <ul style="list-style-type: none"> サイクルイベント（ツール・ド・とちぎ，サイクルピクニック，ブルベ）の開催支援

＜基本目標（施策の柱）＞ IV だれもが“健康とエコ”に自転車を使える

施策事業	番号	重点事業	事業名	取組内容	平成30年度実施状況 (H31.3.31見込み)	平成31年度実施予定
環境負荷の低減	ア	☆	自転車通勤の促進	自転車通勤の促進に向けて、民間企業に対するモビリティ・マネジメントを実施し、自転車利用による環境や健康に対する効果などについて情報提供を行うとともに、自転車通勤の効果を体感できるモニター事業に取り組み、自動車通勤から自転車通勤への転換を促進し、環境負荷の低減や健康増進を図る。	【出前講座の実施】 ・ 自転車通勤の促進を図るため、企業や従業員等を対象とした出前講座を開設 開催数：2回 【自転車通勤促進策の検討】 ・ 先進地視察 福井市：自転車利用サポーター制度について ・ 民間企業と連携した事業の検討	【出前講座の実施】 ・ 出前講座の開催（3回） 【自転車通勤促進策の検討】 ・ 新たな事業の実施に向けて、制度構築の検討
健康増進のPR	イ		健康増進への情報発信	自転車利用による健康増進への効果を市民に広くPRし、健康増進の意識の向上を図ることで自転車利用を促進する。	【健康ポイント事業の実施】 ・ 自転車の走行距離等に応じてポイントを付与し、貯まったポイントでサービスや特典が受けられる健康ポイント事業の実施 参加者数（12月31日現在） 7,756人 【自転車利用による健康増進への意識向上】 ・ 自転車通勤の促進を図るため、企業や従業員等を対象とした出前講座を開設（再掲）	【健康ポイント事業の実施】 ・ 健康ポイント事業の継続的な実施 【自転車利用による健康増進への意識向上】 ・ 自転車通勤や日常的な自転車利用による健康増進を図るための効果的な情報発信の検討・実施

< 基本目標（施策の柱） > V だれもが自転車で“つながる”

施策事業	番号	重点事業	事業名	取組内容	平成30年度実施状況 (H31.3.31 見込み)	平成31年度実施予定
公共交通との連携強化	ア	☆	交通結節点における自転車利用の促進	<p>ネットワーク型コンパクトシティの形成やLRTの導入をはじめとした公共交通ネットワークの構築を見据え主要なLRT停留場付近に駐輪場を新設するとともに、バス停付近への駐輪場整備に取り組むなど、公共交通と自転車のつながりを強化することで、自転車利用を促進する。</p>  <p><バス停付近への駐輪場整備></p>	<p>【LRT停留場付近への駐輪場整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ トランジットセンターなどを含むすべてのLRT停留場の目標駐輪台数や整備箇所の検討 	<p>【LRT停留場付近への駐輪場整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 目標駐輪台数や整備箇所を決定し、駐輪場の詳細設計の実施
					<p>【LRTと自転車の連携強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 車両設計を進め、車両内に自転車積載が可能となるフリースペースを確保 	<p>【LRTと自転車の連携強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ LRT車両への自転車の積載について軌道運送事業者である宇都宮ライトレール(株)と協議
					<p>【バス停付近への駐輪場整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間施設（ヨークベニマル細谷店） 1箇所 ・ 市道の歩道上（宝木停留所） 1箇所 <p>(参考)バス事業者 6箇所 県 15箇所 市（民間企業） 11箇所 合計 32箇所</p>	<p>【バス停付近への駐輪場整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間施設を活用した駐輪場整備（1箇所）
					<p>【JR宇都宮駅西口における駐輪場整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 整備基本計画の策定に向け、駐輪場を含む駅前広場の再整備等にかかる検討の実施 	<p>【JR宇都宮駅西口における駐輪場整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駐輪場を含む西口周辺地区について、駅西側のLRT計画などの関連事業と連携を図りながら、整備基本計画の策定の検討
広域的な周遊促進	イ		広域的なサイクリングルートの設定	<p>自転車を活用した広域的な周遊促進につながるよう、サイクリストのニーズを踏まえ、市街の観光地などへつながるサイクリングルートを設定し、広くルートをPRする。</p>  <p><広域版> <市内版></p>	<p>【サイクリングルートの設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鹿沼市や栃木市などの観光地とつながる連続した広域なサイクリングルートを設定し、無料閲覧サイト「ルートラボ」に掲載 	<p>【サイクリングルートの設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内観光地とつながる新たなサイクリングルートの設定の検討
					<p>【自転車マップの周知啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「広域版自転車マップ（北西版）」と「市内版自転車マップ」を各4,000部ずつ増刷し、宮サイクルステーションやサイクルイベント等で配布 	<p>【自転車マップの周知啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車マップの増刷及び配布 ・ 様々な媒体を活用した周知・PR
	ウ	☆	サイクリングロードの整備延伸	<p>田川・山田川などのサイクリングロードの整備と併せて、新たに広域的に連続した快適な自転車走行空間を確保し、日常利用のほかレジャーなど多様な自転車利用を促進する。</p>	<p>【サイクリングロードの整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山田川サイクリングロードの整備 約0.4km 整備延長 9.5km/11.6km (81.9%) 完了 ※ 競輪場通りから旧河内町が整備した既存の「山田川サイクリングロード」と接続 ・ 安全走行の注意喚起やルート案内などのサイン表示の設置 	<p>【サイクリングロードの整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山田川サイクリングロード整備延長:0.8km ・ ルート案内サイン等の適切な設置